

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成30年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月 31日 報告

担当課

治水課

補助金等の名称	止水板設置工事補助金						
予算科目	一般会計	款	7	項	3	目	5
予算事業名	都市排水路改修事業						
実施計画の位置づけ	雨水排水の処理施設の整備を進めます。						
補助金分類							
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし					千円	
交付先	個人						
支出根拠規定	止水板等設置工事補助金交付要綱						
補助の目的	佐倉市内において発生している過去の台風や近年の局地的大雨などによる浸水被害に対して、個人等が建物の浸水被害軽減のために止水板を普及する。						
補助の効果	止水板が普及することにより、浸水被害が軽減され、市民の安全・安心が確保される。						
補助対象事業の 具体的内容	市内に存する建物であって、現に居住している住宅又は現に使用している店舗若しくは事務所に止水板等（浸水に耐える材質で、建物等の出入口等に設置し、取外し又は移動が可能なもの）を設置するとき、ある一定の基準を満たした場合に工事費の一部を市が助成する制度。						
対象経費及び補助率	止水板等の設置及びその設置に要した費用の1/2以内の額とし、1つの建物について50万円を限度とする。						
補助金額の根拠	交付の対象となる経費の1/2以内の額を想定。						
備考 1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他							
補助期間	平成30年 4月 1日～令和 2年 3月 31日						

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	治水課		
補助金等の名称		止水板設置工事補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	成果達成状況の分析と今後の方策				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	1,000	2件		0	実績なし
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	補助金交付申請は0件であり、これは、要綱制定時において、補助対象となる建物を佐倉市災害対策条例施行規則（平成14年佐倉市規則第54号）第3条第1項に定める防災指定区域内に限定したことから、補助制度が利用しづらい状態であったと考えられる。 平成30年7月西日本豪雨等、昨今の豪雨の発生状況を考慮すると、防災指定区域に限らず浸水被害発生リスクも懸念されることから、補助対象の建物を市内全域とする。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	1,000	2件		698	2件
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	補助対象の建物を市内全域と広げたことにより、初めて補助金の申請があり、効果があったものとする。今後も広報やホームページで補助金制度の周知を図っていく。				
計画期間終了後の最終的な目標値		4件			
計画期間終了後の最終的な成果値		2件			